

講義名	卒業研究				
講義コード	14409	授業形態		開講期・曜日・時限	通年 月曜日 4時限
担当教員	金 承珠	ナンバリング・コード		SEM440	

学部・学科	演習分野
人間社会学部 観光学科	総合人文社会分野、地域研究・観光学

概要説明

・ 各自、自分が関心のある研究テーマを設定し、研究計画の立案、研究の実施(文献のサーベイ、データ・資料の収集、調査・分析)、論文の執筆、発表に至るまでのスキルを習得する。これらのスキルを積み上げて、最終的には卒業論文の作成をする。当科目を通じて問題を分析し対応する力、自己省察力を身につける。

・ 地域を軸に観光を捉え、様々な視点やスケールから観光現象の地域的展開や地域の観光特性を把握するために必要な、基礎知識、思考法、調査分析法を学ぶ。また、それらから得られた成果を、地域の現状・課題の評価につなげ、観光地マネジメントや地域観光政策へ活かす方法について検討する。

主な卒業論文のタイトル

教員からの要望

卒業論文の執筆に関する情報収集や調査に積極的に取り組むこと。
論文完成までスケジュール管理を徹底すること。

選考方法

金ゼミで研究演習I、研究演習IIを履修した学生を対象とします。
研究室を訪問し、教員としっかり面談を行うこと。

評価方法

出席、課題提出、発表、積極的な授業参加などを総合して評価する。

教員英字氏名	研究室
SEUNGJOO KIM	研究棟5 5423研究室

最終学歴

東洋大学大学院 博士後期課程修了

学位

博士(国際地域学)

主な研究活動・社会活動・研究業績

【主な社会活動】
公益財団法人日本交通公社 観光地マネジメント研究会 研究員 (2015年3月迄)
益城歴史資産復興協議会 体験型観光のプロデュース担当 (2019年3月迄)
平成30年度 菊陽まち遊び実行委員会 実行委員 (2021年8月迄)

【主な研究業績】
・ 温泉地における地域マネジメントに関する研究 - 温泉管理主体の実態分析を中心に -
・ 観光地振興における観光客満足度およびロイヤリティに関する研究 済州オルレと九州オルレを事例に -
・ 観光による地方創生における「日本版DMC」に関する一考察 - 株式会社くまもとDMCを事例に - 等

趣味・特技

フィルムカメラ

所属

人間社会学部 観光学科

所属学会

余暇ツーリズム学会
日本国際観光学会
日本地域政策学会
日本観光経営学会

専門分野

総合人文社会分野、地域研究・観光学

担当科目

観光マーケティング論
観光政策論
観光事業論
研究演習

備考

実務経験の有無及び活用